

小野鷺堂 著 ▲增訂 女子手紙文

和裝全一冊 正價五十二錢 郵稅六錢

落合直文著 ▲女子消息 雁のゆきかひ

和裝全一冊 正價五十六錢 郵稅六錢

伊藤文子著 ▲裁縫おさいく物

和裝全一冊 正價九十二錢 郵稅八錢

伊藤文子著 ▲裁縫おさいく物續編

和裝全一冊 正價九十二錢 郵稅八錢

神田順子著 ▲裁縫新教授書

和裝全一冊 正價九十六錢 郵稅八錢

吉房次郎著 ▲女子技藝摘み細工全書

和裝全一冊 正價九十八錢 郵稅八錢

森本義子著 ▲家庭編物全書

和裝全一冊 正價八十二錢 郵稅八錢

金子支江子著 ▲家庭編物全書

和裝全一冊 正價八十二錢 郵稅八錢

木村淡香著 ▲編物圖案集

和裝全一冊 正價五十五錢 郵稅四錢

園分操子著 ▲家庭婦女寶鑑

和裝全一冊 正價五十五錢 郵稅四錢

青木歌子著 ▲新體 女子文範

和裝一冊 正價六十八錢 郵稅六錢

關根正直著 ▲筆のゆきかひ

和裝二冊 正價五十六錢 郵稅六錢

坂正臣著 ▲女子文の山口

和裝二冊 正價三十五錢 郵稅四錢

關根正直著 ▲文筆のあや

和裝二冊 正價四十五錢 郵稅六錢

吾妻勝剛著 ▲お産の心得

和裝一冊 正價八十八錢 郵稅八錢

寺崎廣業著 ▲我子の生立

和裝一冊 正價四十五錢 郵稅十二錢

大澤謙二著 ▲通俗結婚新說

和裝一冊 正價二十二錢 郵稅十二錢

大倉保五郎著 ▲實用家計簿

和裝一冊 正價二十五錢 郵稅六錢

女子手藝普及會編 ▲裁縫小物全書

和裝一冊 正價八十二錢 郵稅八錢

伊澤峰子著 ▲家庭實用小兒洋服裁縫全書

和裝一冊 正價三十錢 郵稅八錢

山田きよ子著 ▲袋物細工の枝折

和裝一冊 正價一圓十錢 郵稅八錢

種村なかり著 ▲袋物細工の枝折

和裝一冊 正價一圓十錢 郵稅八錢

寺西絨子著 ▲九重編造花法

和裝二冊 正價七十五錢 郵稅各八錢

野村文學著 ▲應用手工圖案

和裝全三冊 正價五十五錢 郵稅各四錢

木村淡香著 ▲花卉圖畫帳

和裝全三冊 正價三十錢 郵稅各四錢

發行所 東京日本橋大倉書店 (電話本局二四〇四・三四一八番)

生先 郎三平島高問顧

モドコ

此の月刊「繪ばなし」は幼い女の子にも男の子にも誠に良いお友達である。さし繪の綺麗なる事と片假名にて記事の教育的なるとは讀んで面白く大に爲になる家庭向の雑誌なり
◎子供を愛する家庭にはなくてはならぬ讀物なり

定價一冊金十錢郵税 最寄書店になくば
毎月一回 五厘六冊郵税共金五 本社へ御申込あれ
一日發行 十八錢十二冊 郵税 御注文は振替貯金

共金一圓十錢(前金) なければ尤も便利也
●郵便切手代用一割増●

東京小石川林町五七
振替東京二七九六三

コ
ド
モ
社



の一本目 年幼本白

報畫の供子き白面くし美

文學士 倉橋惣三 先生 監修
繪畫は 六畫伯の執筆

◎可愛いお子様を

美しく善く育てたいと思はれるお母様方の爲めに深い注意と多くの苦心を重ねて理想的に編輯せられ今度新たに生れたのはこの日本幼年です

◎可愛いお子様に

お與へになつて玩具やお菓子よりも喜ばれ面白がつて楽しむ間に感情を高尚にし美しき習慣を養ひ清き心の糧となるのはこの日本幼年です

◎可愛いお子様が

幼稚園から尋常小學でお習ひになつたことを喜び笑ひ興する間に知らず識らず復習し補習するのはこの日本幼年です

◎最後に お母様に

御注意を願ふのは日本幼年は文學士倉橋惣三先生の監修で六畫伯の彩筆になり紙數も多く印刷も鮮明で従來有りふれたものに全然超越して居ることです

◎定價 第一號部 十錢 前金 半年前金六圓十三錢

婦人畫報 少年畫報 少女畫報 日本幼年 發行所 東京 社 東京市京橋區鍛冶橋外 振替東京二一八番

幹主子とも仁羽

子供之友

婦人之友社が年來の宿志によつて、昨年四月から出して居ります十分教育的なる子供雑誌で御座います記事も挿畫も子供の喜ぶものばかりです。楽しんで讀む間に、頭腦をよくし感情を高尙にし、善良なる習慣を愛するやうになります。『子供之友』には、一つの非教育的なる挿畫も、一行の不注意なる文章もありません。『子供之友』は、家庭教育の最も有力なる補助機關であります。幼稚園及び小學校時代の御子様方のために、熱心によき讀物を求めて居らるゝ御家庭におすゝめ致します。

定冊價 十一錢 半郵 分税 十錢 婦人之友社 東振替 京一六 雜六 司六 谷番